会津大学
復興支援ニュースレター

2012．3．6
第 4号

NEWS

会津大学とNECが東日本大震災からの復興支援のため 連携協力基本協定を締結！！

▲左からＮＥＣ東原浩執行役員、会津大学角山茂章理事長

3月5日、会津大学とNECは、東日本大震災からの力強い復興を支援するために、連携協力していくことに基本的な合意に至り、連携協力基本協定を締結しました。

今回の会津大学とNECとの連携協力は、震災からの復興の歩みの中で、地域経済社会の再構築と福島県を起点とした日本の産業活性化の進展に貢献するため、学術、産業振興、人材育成分野で連携・協力していくものです。

◆　震災復興に向けての産学官連携やＩＴ関連産業等の人材教育・育成を推進

具体的には今後、会津大学とNECにおいては、以下の3つのテーマを柱として連携協力しながら、これまでの個別の取り組みによる経験・ノウハウを活かし、福島、そして日本の復興と災害に強い安心・安全な街づくりに寄与していきたいと考えております。

1　震災復興に向けての産学官連携推進
2　IT関連産業等の人材教育・育成
3　共同研究の推進及びベンチャー育成に関する諸課題への対応

（詳細は次の URL をご参照ください。http://www.u-aizu.ac.jp/events/nec-agreement.html）

◆　会津大学復興支援センター（仮称）構想発表後、第１号となる協定締結

このたびの会津大学とNECの協定締結は、震災復興を目的とする本学との協定では、アクセンチュア、タタ コンサルタンシーサービシズジャパンに続き3社目となり、本年1月6日の「会津大学復興支援センター（仮称）構想」発表後では第1号となる協定締結です。

記者会見に臨んだ、本学の角山理事長は、「会津大学の復興支援センター（仮称）構想の目的は、会津大学の持つ国際性などの特徴を活かして、IT の分野で福島県に雇用を創出していくことであり、順次協力企業と協定を締結させていただいているところです。今回、NECとも協定を締結させていただくことで、また着実な一歩を踏み出せたと思っております。」とNECとの連携協力による復興支援活動について、期待を語られました。

【連絡先】
公立大学法人会津大学企画連携課　［担当：髙野］
〒965-8580　福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
TEL　0242-37-2605　FAX　0242-37-2546
URL　http://www.u-aizu.ac.jp/　e-mail　cl-innov@u-aizu.ac.jp